



● 第14回市民公開講座 骨髄移植を知ろう

第14回となる市民公開講座 骨髄移植を知ろう が、次のとおり開催されます。
今年2月末時点で、青森県の移植の実績が74件、採取実績が101件、骨髄ドナー登録者も4,580人となりました。

今回は、「骨髄バンク100人のドナーたちの思い」と題し、これまで骨髄提供をしてくださった県内在住の方々にお集まりいただき、本県初のドナー同窓会を開催する予定です。

骨髄提供に至るまでの実状や提供後の思いなど、ドナー体験者でなければわからないことがあります。一方、ドナーからは、血液疾患の患者や移植を受けた患者がどのような状況にあるのかは、なかなかわかりません。

お互いの意見交換などを通して、県内の皆様に骨髄移植についてより広く発信できればと思います。皆さまお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

日時 平成25年7月13日(土)13:00~16:20

場所 青森市民ホール(駅ビル「ラビナ」の隣です。)

まろまろ 平成25年度総会

青森市民ホールで7月13日開催の市民公開講座に引き続き、16時半頃から平成25年度の総会を開催します。詳細は後日お知らせします。

また、恒例の懇親会についても、併せてご案内しますので、是非ご参加くださるようお願いいたします。

役員を大募集 !!

今年は、まろまろの役員改選の年に当たっています。

まろまろは、あなたの新しいいちからを必要としています。ご協力いただける方はご連絡ください。

電話:090-9634-6703

● 青森県がん患者団体等活性化支援フォーラムが開催されました。

3月20日の春分の日、青森国際ホテルにおいて、青森県がん・生活習慣病対策課の主催により、「がん患者団体等活性化支援フォーラム」が開催されました。

がんを知り、がん向き合い、がんを乗り越えることが出来る社会を目指して、患者団体の活動を広くお知らせし、活性化していくことを目的に県が開催したもので、県内各地から患者団体や病院関係者など約60人が参加しました。

フォーラムでは、NPO法人「愛媛がんサポートオレンジの会」の松本陽子理事長がご自分のがん体験を交えて講演し、「ほかの人に言われても、『何もわからないくせに』と思うが、同病の先輩に言われると、スーッと納得できる。」と、患者による相談や支援の重要性を訴えました。

フォーラムのお終了後、「第2回がん患者団体等連絡会議」が開かれ、県立中央病院からは医療連携部の秋庭主任看護師が、まろまろからは山本代表が参加。ピア・サポート(患者や家族など、がん経験者が行う支援)などについて情報交換し、これからの可能性について意見の交換を行いました。



● まろまろからのいろいろなお知らせ

◆ 新年会2013 ◆

いつも大雪に見舞われるまろまろ新年会ですが、今年も例に漏れず、しんしんと雪の降り積もる1月26日、青森国際ホテルの1階カフェで開催されました。

乾杯後は、しばし歓談。今回参加できなかった方からのメッセージをご紹介したあと、参加者全員が順番に近況を報告。お腹を抱えて笑ったり、いま元気であることに改めて感謝したり……

あっという間に時は過ぎ、恒例の「名前ビンゴゲーム」の終了を持ってお開きとなりました。

今年は、県病血液内科の山口先生がご家族皆様で参加され、小さなお子ちゃま二人が、人気を一身(二身?)に集めていました。

なお、日付が変わるまでカラオケルームで修行に励まれた方々がいらしたのも、例年通りでした。



● 異動のお知らせ

青森県病院局の人事異動があり、まろまろ会員の病院スタッフが退職されました。

つくしが丘病院 沼館 友子 看護部長

—たいへんお世話になりました。—

● 「骨髄バンク ドナー登録説明員研修会」がありました。

3月2日(土)仙台市において、公益財団法人骨髄移植推進財団の「ドナー登録説明員」の東北地区研修会がありました。

「ドナー登録説明員」は、献血会場などでドナー登録の仕組みについて説明し、登録をお願いしている骨髄バンクのボランティアで、青森県では、まろまろの会員を中心に15名ほどいます。

研修会では、昨年10月末現在でドナー登録者が42万人を超え、骨髄移植例数も1万5千例に達したことが報告されましたが、まだまだ多くの患者さんが骨髄を提供してくれるドナーを待っていることから、引き続き説明員の活動が重要であると説明がありました。

骨髄バンク事務局からの説明に続き、今回は、実際に活動を行っている説明員からの活動報告があり、青森県骨髄バンク登録協力会(県内の説明員で構成)の佐藤孝治代表が、青森県での実施状況を説明しました。

なお、青森県骨髄バンク登録協力会では6月15日(土)午後1時半から、青森市の日赤青森県支部(青い森公園となり)で総会を開きます。

ドナー登録説明員に興味のある方、やってみたい方は是非ご参加ください。

連絡先:090-5832-3531(佐藤)



説明する佐藤代表

♪♪♪♪♪ リレーエッセイ ♪♪♪♪♪ 第6走者 飛内 那穂子さん(会員)

準無菌室第6走者、青森県立あすなろ医療療育センター重症心身障害者病棟に勤務している飛内那穂子といます。新人時代から、公私にわたってお世話になっている高田さんからのご指名ということなので、文章の苦手な私ですがバトンを受け取り書いてみました。(何を書けばいいのかなあ…?)

まずは自己紹介を

北津軽郡生まれのちょっぴりなまりのある(自分では標準語のつもりですが…)3?才。看護学校を卒業し県立中央病院の8階西病棟に配属になりました。その後勤務交代で4階西病棟の無菌室に配属になりました。

あの頃を思い出してみると、骨髄移植をして、食事を取ることができなくなった患者さんが、少しずつ白血球が上がってくると徐々に何か食べてみようかなという話になります。きっと当時の一番人気はアンパンマンの棒つきアイスじゃないかな?と思います。アイスなので口の中を冷やすこともでき、サイズも一口サイズ、味もたくさん入っています。(たしかソーダー味やパイン味、ぶどう味とかだったような気が…)味覚障害も患者さんによって様々なので、すっぱい味から甘めの味など色々入っているアンパンマンアイス袋が人気だったのかなあと思います。

まろまろの会で食事をおいしいと言って食べているのをみると、時間の経過ってすごいなと感じます。

あと思い出すことといえば、無菌室では足を洗ったり、マッサージをすることがありました。足を洗った後には、親水軟膏や当時はヒノキチオール入りワセリンを使ったりしてマッサージを行います。中には一人ですが、このマッサージ効果?なのかマッサージ直後に突然尿の出が良くなった患者さんがいて今でもまろまろの会に参加すると必ず思い出してお互いに笑ってしまいます。

たくさんのお会いがあり、不思議な縁があり、今でもその時の患者さんやスタッフとつながる機会があることをとてもうれしく思います。

次のバトンですが無菌室ではそれぞれ皆さんが自分の空間を作っていましたが、その中で私をハワイまで一気に連れて行ってくれた高坂行成さんをお願いしたいと思います。よろしくお願いします。



次は、無菌室で担当した **高坂行成さん** にバトンタッチ

<報道から~>

一部の急性骨髄性白血病の再発の原因となる細胞を死滅させる化合物を、理化学研究所のチームが見つけたとのこと。

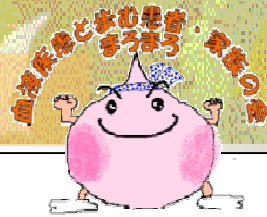
この化合物をマウスに与えたところ、病気の細胞をほぼ全て死滅させることに成功したそうです。

数年以内には臨床実験を始めたいとのことですが、有効な新薬の誕生につながるよう期待したいですね。



◇ご寄付いただきました◇
三浦 君代 様

ありがとうございました。<(_)_>



＜情報＞

骨髄バンク支援及び東日本大震災支援キャンペーン「チャリティ・フラ・ショー」開催

あおもりチャリティ・フラ・ショー実行委員会は、多くの人たちと幸せを共有し、地域の活性化に役立ちたいという青森県内のフラ(ハワイアンダンス)を愛好する仲間の方々です。

チャリティ活動は今回で4回目を迎えますが、今回は、骨髄バンクの推進と東日本大震災の復興をお手伝いしたいと考えているとのことです。

あなたも観に行ってみませんか。

日 時：平成25年6月30日(日) 開演 午後1時半
会 場：青森市文化会館(リンクステーション)大ホール
連絡先：あおもりチャリティ・フラ・ショー実行員会事務局 木村邦子
電話 090-4476-1203

事務局の木村さんは、白血病のため残念ながら亡くなられた県病副院長の奥様。

フラを通じたチャリティ活動を始めて、もう4年になります。

お茶会に参加しませんか

毎月第4土曜日に談話会を開いています。会員でない方も大歓迎です。

◇開催日 毎月第4土曜日 午後2時～4時
◇場 所 県立中央病院 8階病棟食堂



骨髄バンク情報 (H25年3月末現在)

	全 国	青森県
患者登録者数	1,547人	5人
ドナー登録者数	429,677人	4,621人
対象人口千人あたり	7.15人	7.22人(19位)

－資料：(財)骨髄移植推進財団－

まろまる 入会のご案内

まろまるでは、随時会員を募集しています。お申し込みは、下記の＜事務局連絡先＞か、090-9634-6703(山本)まで。通院中・入院中の別を問いません。患者ご本人、ご家族、趣旨に賛同されるサポーターの方をお待ちしています。

まろまる会報メール配信はこちらから

fwhy2780@nifty.com に「メール配信希望」とメールしてください。(携帯電話は不可) 会報は県病HPからもダウンロードできます。

血液疾患と歩む患者・家族の会 まろまる

＜事務局連絡先＞ 青森県立中央病院 血液内科 外来
TEL 017-726-8141 FAX 017-726-8083
〒030-8553 青森県青森市東道2-1-1



県病HP <http://www.aomori-kenbyo.jp/ketsueki>
ブログ <http://maromaroaomori.cocolog-nifty.com>
Twitter http://twitter.com/maromaro_aomori

